



1. マーケット・レート

			5月28日	5月29日	5月30日	5月31日	6月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7380	3.7280	3.7240	休場	3.7660	+0.0420
	BRL/JPY	Spot	29.27	29.18	29.24	休場	29.10	-0.14
	EUR/USD	Spot	1.1624	1.1537	1.1666	1.1690	1.1659	-0.0031
	USD/JPY	Spot	109.34	108.75	108.89	108.81	109.52	+0.71
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	6.685 7.184	6.737 7.220	6.735 7.193	休場 休場	6.685 7.157	-0.051 -0.037
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.507 3.898	3.624 3.964	3.702 4.055	休場 休場	3.700 4.064	-0.002 +0.009
株式	Bovespa指數	75,355.81	76,072.00	76,753.62	休場	77,239.75	+486.13	
CDS	CDS Brazil 5y	192.96	211.04	217.59	227.22	235.40	+8.18	
商品	CRB指數	休場	201.816	203.293	202.841	201.710	-1.131	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2.週間市況、トピックス

- 今週のレアルは国内のリスクオフ姿勢の強まりを受けて、3.7690台まで下落。
- 週初のレアルは週間高値3.6530で寄り付いた。先週末27日、テメル伯大統領はディーゼル油価格の値下げ期間を30日から60日間に延長することを発表したが、他業種へのストライキ波及が懸念される中で週明けのレアルは寄付きより売り先行した。その後は伯中銀によるドル売り介入がレアルの下値を支える中、31日が伯祝日により休場の中3.7台前半で揉み合う展開が続いた。週末には強めの米雇用統計に加えて、ブラジル石油公社(ペトロプラス)CEOのペドロ・パレンチ氏が辞任したとの報道を受けて、週間安値3.7690まで下落。結局3.7660で越週した。
- 28日、発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2018年が2.50%から2.37%に下方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.50%から3.60%に上方修正され、2019年は4.01%から4.00%へ下方修正。年末の為替レートは2018年が3.43から3.48、2019年は3.45から3.47へレアル安方向に修正された。
- 30日、ブラジルの2018年第1四半期GDPが発表された。前期比+0.4%と市場予想の+0.3%をやや上回り、5四半期連続でプラス成長を維持。前年比では+1.2%と引き続き緩やかな景気回復を示す結果となったが、予想の範囲内となったことで市場の反応は限られた。
- 1日に発表された5月の米雇用統計は非農業部門雇用者数が22.3万人増と市場予想の19.0万人を上回った。失業率は3.8%と前月の3.9%から低下し、引き続き2000年12月以来の3%台を推移。また平均時給は前年比+2.7%と前月の+2.6%から上昇した。発表直後は米金利が上昇したことでドルが買われたが、直ぐに値を戻した。

3.今週のチャート&ハイライト



伯第1四半期GDPは穏やかな回復基調を示す結果

30日、ブラジルの2018年第1四半期GDPは、前期比+0.4%と市場予想の+0.3%をやや上回った。堅調な農業部門に支えられて5四半期連続でのプラス成長を維持。しかし、21日よりブラジル全土で行われているトラック運転手によるストライキが幅広い業界の生産や販売に悪影響を与えており、4-6期の経済成長率に打撃を加えると見られている。更に10月には引き続き不透明感が残る大統領選挙も控えており、2018年の年間成長率の見通しは今後さらに下方修正される可能性が高い。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.60—3.75

来週のレアルは小反発する展開を予想する。今週に入り、伯中銀は現在行っているドル売り入札について6月も継続することを発表。来週も入札に伴うドル売りフローがレアル相場をサポートすると思われる。一方、トラック運転手によるストライキが一旦は落ち着きを取り戻し、これに伴うレアル売りの動きは後退することが見込まれる。ペトロプラスCEOが辞任したことを受け、同社の経営を巡る動向には注意を要するが、来週のレアルは底堅い動きになるものと予想する。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	マーキット・ブラジルPMI製造業	--	50.7	52.3
ブラジル	総輸出	\$21400m	\$19241m	\$19932m
ブラジル	総輸入	\$14754m	\$13260m	\$13790m
米	非農業部門雇用者数変化	190k	223k	164k
米	失業率	3.9%	3.8%	3.9%
米	平均時給(前月比)	0.2%	0.3%	0.1%
米	労働参加率	--	62.7%	62.8%

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	6/4	自動車生産台数	May	--	266111
ブラジル	6/4	自動車販売台数	May	--	217340
ブラジル	6/4	FGV CPI IPC-S	May/31	--	0.33%
米	6/4	製造業受注(前月比)	Apr	--	1.6%
米	6/4	耐久財受注(前月比)	Apr	--	-1.7%
ブラジル	6/4	貿易収支(週次)	Jun/3	--	--
ブラジル	6/5	鉱工業生産(前月比)	Apr	0.4%	-0.1%
ブラジル	6/5	鉱工業生産(前年比)	Apr	7.8%	1.3%
米	6/6	貿易収支	Apr	-\$49.6b	-\$49.0b
米	6/7	新規失業保険申請件数	Jun/2	223k	221k
米	6/7	失業保険継続受給者数	May/26	--	1726k
ブラジル	6/8	FGV CPI IPC-S	Jun/7	--	--
ブラジル	6/8	IBGEインフレIPCA(前月比)	May	0.25%	0.22%
ブラジル	6/8	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	May	2.71%	2.76%
米	6/8	卸売在庫(前月比)	Apr	0.0%	0.0%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるかかる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。